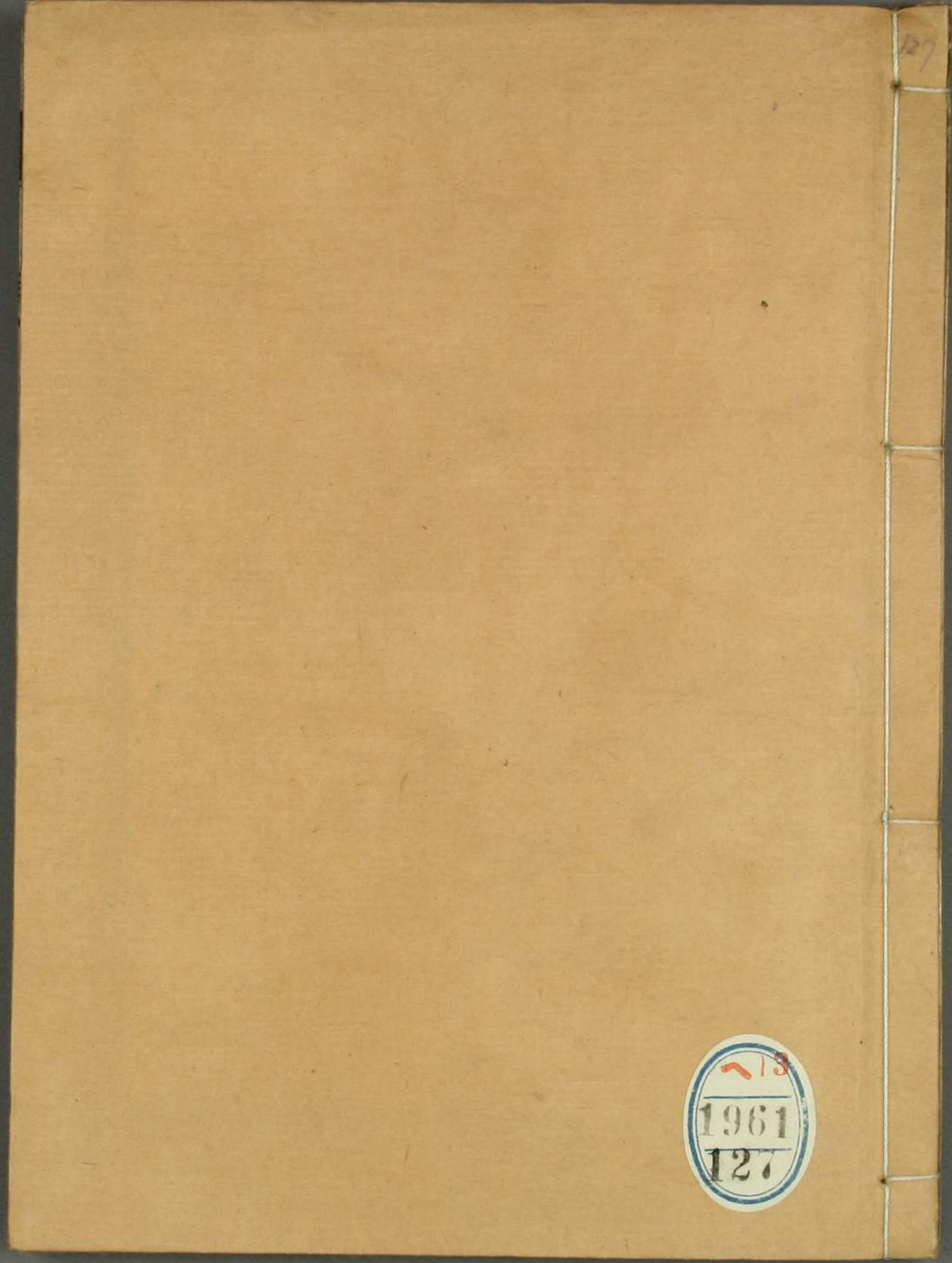


KODAK Gray Scale



15
1961
127

127



又燒直
鉢冠姫
稗史億
說年代
記上



本材木町西宮新版

127
遠
1961
69
三冊右

戲作者名

○依の午●故人の午
○此の午●作の午
○此の午●作の午

和	祥	文	喜三	万象亭	通	三橋喜三	吉明誠堂	録山人	又焼直
阿	文	子	戀川春町	唐来三和	笑	録火信普	春川	録山人	録冠
田中益信	田中益信	田中益信	櫻川	櫻川	笑	芝甘交	春町	録山人	録冠
田中益信	田中益信	田中益信	春川	春川	笑	芝甘交	春町	録山人	録冠
田中益信	田中益信	田中益信	春川	春川	笑	芝甘交	春町	録山人	録冠



勝川旭朗井春草 春好 春英 北尾重政 清長 清重 清信 清經 清盛 清隆 清和 清康 清宗 清光 清成 清房 清直 清基 清家 清国

大昔	同	全	全	全	全	全	全	全	全
鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又
鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又
鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又
鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又	鬼が又

鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又 鬼が又



鳥居清満画

父あつまことるをまこと
びつてのあせりくをこれ
はあつまのあつれだ
やどととわのさ
あが

のふこつち
かそろしや
いのちなる
はこつちて
と六

えと申は
あつまの
あつれだ
あつれだ
あつれだ
あつれだ
あつれだ
あつれだ
あつれだ

又燒直
鉢冠姫
稗史億
說年代
記
中



本材木町西宮新版

白紙入い紙の
画外紙三黄
青本 紙とひけ
んがめて
是と書けとひ
をちうつぎひめま
そくくうとひまされ
ていろざと入うら

これ
いひが
ちがひござらぬ
をやく又十あし
てんごこれち
やうもがあまゆさ
とさていますあそ
さてごころいもて
ごんやまごといひ



後師の巻とま
のりり入るり出
今 下のりちか
けまあ
名をま

鳥居 田中益儀
画 田中益儀
後とまて法

文子通事
大阿 文子通事
今 田中益儀
画作をあ

文子通事
大阿 文子通事
作者 文子通事
文子通事

鳥居清重筆

えらうをひめ
このバのや
とふんが





古風の北尾重政画
 あんても
 おやま
 小ぢん

古風の長画
 古風の長画

古風の通画

まふちくちよとのまの
 ちうどくといまむまの
 ちんごんが



赤平ハハ
 赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

赤平ハハ
 赤平ハハ

くらりつと服とせりのに
 けくまらさるゝ二面ある
 リのそんとまひりれこれ
 さいのそんとまひりれこれ
 さるゝとせりのに
 くらりつと服とせりのに
 けくまらさるゝ二面ある
 リのそんとまひりれこれ
 さいのそんとまひりれこれ
 さるゝとせりのに
 くらりつと服とせりのに
 けくまらさるゝ二面ある
 リのそんとまひりれこれ
 さいのそんとまひりれこれ
 さるゝとせりのに

江戸物
 焼け赤



あらたにゆきとて
 こをくたせいでせ
 さんごりりいほ
 して中吉のそら
 とんてすい
 りのそりり
 されもい
 わゆい
 のせいのや
 つさかこのん
 らひし
 らうし
 らうし
 い
 くらり
 つれ
 この



北尾勝門のうき
 俗
 一流の画工
 信
 徳川春町画

せいり
 つ
 の
 の
 の

又燒直
鉢冠姫
稗史億
說年代
記(下)





年七

まふ大巾よりと
 袋入小あをを
 吉原の白
 丁より
 とほりぬ
 こころ

まふ了いて
 船が不後とま
 雪
 とほりぬ
 林

若水使舟を運
 とほりぬのさ
 全
 まつ日
 手ぬは長
 故のよま町

故のよま町のす
 一
 全
 勝ま英や
 や角力の
 似白を画く

通笑全交
 喜三二
 信
 三和春町
 万象社芳
 分れも大あり



當時部

年什

かゝるもの... 豊廣画



豊廣画

長喜画

まを... 豊國画



豊國画

五七

五

